

## 稲敷市立沼里小学校 学校長：和田 克典

【実施日時】	平成20年11月26日(水)午前10時10分～午後1時30分
【参加者と人数】	5年生61名 保護者数名
【コーディネーター】	小林 郁子
【講師】	タバッシュクー・ベヘルズ(イラン) 馬 晋(中国) 西村ルミアナ(ブルガリア) 張 美羅(韓国)
【活動内容】	はじめの会(講師紹介) 各国の文化にふれる(国について・簡単な日常語・生活や食べ物, 学校の様子など) 終わりの会(お礼のことば・プレゼント) 各教室で給食を一緒に食べながら交流
【参加者の感想】	みんな日本語がとても上手で、びっくりしました。 ブルガリアの先生と一緒に、ダンスをして楽しかったです。また、ブルガリアの子ども達は、勉強時間が短く休みがたくさんあると聞いて驚きました。 イランの先生は、あいさつのことばをおもしろおかしく教えてくれました。 中国の先生は、チャイナドレスを着させてくれたり、中国の子ども達の生活について教えてくれたりしました。一人っ子政策のことを聞いて、兄弟がいなくてかわいそうだと思います。 韓国の先生は、ハングル文字を教えてくれました。自分の名前が書けるようになってうれしかったです。いろいろな国のことが、たくさんわかってよかったです。一緒に給食を食べたり、遊んだりもできて、うれしかったです。 初めて交流会に参加して子ども達よりも楽しんでしまいました。直接、話したり聞いたりすることで、より身近にふれあう機会となりよい取り組みだと感じました。
【担当者の感想】	4人の講師の方々に来ていただき、少人数で交流させたいという願いを聞きいれてくれ、同じ内容を4回も繰り返してくださいました。お陰で、より身近に感じられる交流会となりました。講師の方々は、子どもたちに楽しくわかりやすく国のことを話してくれたり、ハングル文字や踊りの体験をさせてくれたりと工夫した内容を考えてくださり、とても印象に残る時間となりました。どの講師の方からも、自国を愛する気持ちと、日本の子ども達を大切に思う気持ちが伝わってきました。なによりも、あたたかい笑顔で交流会を進めてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。

